

自社商品の情報発信力UPに向けた活動

活動年次：令和2～4年

石狩農業改良普及センター本所

1 課題設定の背景 *****

対象：北広島市 6次化志向・実践農家（7戸）

- 北広島市から市内に加工販売、観光農園などに取り組んでいる生産者がいるが、自社商品のPR方法がわからない生産者が多いことから販売促進に繋がる取り組みをしたい旨の相談があった。
- 市と連携して、6次化に取り組んでいる生産者に商品へのこだわりや販売促進方法などを個別に聞き取り課題を選定し、発信力UPのための技術を身につけるための支援を行なった。

2 活動の経過 *****

R2年度

○問題点の把握

6次化の取り組みを行っている生産者全戸へ自社の取り組み内容のアンケート調査を実施。

氏名	性別	年齢	業種
山本 太郎	男	55	野菜生産
田中 花子	女	48	加工食品
佐藤 健一	男	62	観光農園
鈴木 美穂	女	51	畜産
高橋 誠二	男	45	加工食品
伊藤 由香	女	38	観光農園
渡辺 隆夫	男	68	畜産



○アンケート調査結果（左）と集計した分析シート（右）

○アンケート結果より課題抽出

結果を受けて、今後の方向性を関係機関と協議し、何かをPRしたい意向を示した生産者（7戸）に対して、SNSなど情報発信するための技術を身につける支援をすることになった。



SNS やらないと

発信力UPのための技術講座開催へ

○初年度はSNSとは何か？を学ぶ研修を開催して発信の重要性を提案（研修会の開催 R3：1月・北広島市）



R3年度

OSNS発信技術習得に向けて

商品を一言で
表せない

バイヤーさんと
話す自信がない

写真撮るの
苦手



自信をもって発信するため、情報発信スキルを身につけなければならない
⇒市と連携して・写真の撮り方、キャッチコピー作り、商談会に向けた
情報発信技術を提案するため研修会を開催（R3、R4）



○写真撮影研修会を開催



○撮影実践してスキル確認した写真（右）



R4年度



○キャッチコピー研修会を開催



○バイヤーから商談方法を提案される生産者



3 活動の成果 *****

【参加者の声】

- ・身につけなければいけない技術を専門講師から学べたことで自信がついた
- ・見せ方の重要性が理解できた
- ・外部に発信する勇気が持てた

学習した写真とキャッチコピー
使用して商談シートを作成した
またその商談シートを用いてバ
イヤーへプレゼンテーションを行
い、商品と情報をセットで伝える
ことができた



OSNSにUPされた写真



○作成した商談シート

発信技術習得によりSNS実践農家数が増えた（0戸(R2)⇒5戸(R4)）

4 今後の活動 *****

○一般普及課題としては終了し、要請対応とする。